

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2008年3月3日~3月7日)

発表日: 2008年2月29日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(3月3日~3月7日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果	
3月3日(月)	10:30 1月毎月勤労統計 名目賃金(前年比)	—	—	—	▲1.7%	
	14:00 2月新車販売台数 乗用車(前年比)	—	—	—	+6.4%	
	軽乗用車(前年比)	—	—	—	▲1.0%	
3月4日(火)	8:50 2月マネタリーベース(前年比)	—	—	—	▲0.1%	
	14:00 1月家計消費状況調査	—	—	—		
3月5日(水)	8:50 10-12月期法人企業統計					
	売上高(前年比)	—	—	—	+2.0%	
	経常利益(前年比)	—	—	—	▲0.7%	
	設備投資(前年比)	—	—	—	▲1.2%	
3月6日(木)	14:00 1月景気動向指数	DI一致指数	22.2%	22.2%	11.1%~33.3%	70.0%
		DI先行指数	30.0%	30.0%	30.0%~40.0%	45.5%
	金融政策決定会合(~7日)					
3月7日(金)	15:00 3月金融経済月報					
	15:30 日銀総裁定例記者会見					

(注) 市場予測はBloombergの調査をベースに作成

【注目ポイント】

来週公表される経済指標のなかでは、5日公表の2007年10-12月期法人企業統計の注目度が高い。法人企業統計はGDP2次速報の重要な基礎統計であり、設備投資、在庫投資の結果などが2次QEに反映される。GDP1次速報において、設備投資は前期比+2.9%とかなり高い伸びだった。普通に考えると2次QEで下方修正される可能性が高いと思われる、実際にそういった予想が多いようだ。ただ、それがどの程度の修正幅になるのかといった点については、法人企業統計が振れの大きな統計であるだけに事前予測は困難。その他では、企業収益の動向も重要。前回7-9月期の経常利益は2002年4-6月期以来の前年比マイナスとなり、収益モメンタムの低下を印象づけた。一段と進んだ原油高等の逆風下、再び増益に転じることができるのか、あるいはマイナス幅が拡大するのか。前者であれば「7-9月期のマイナスは単なる振れで、緩やかな増益傾向が続いている」という評価になるだろうが、仮に「弱めの設備投資と悪化する企業収益」という組み合わせになれば、先行きの設備投資に対する期待はかなりしぼむだろう。

(主任エコノミスト: 新家 義貴)

【重要指標の当社予測とコメント】

1月景気動向指数(一致指数/先行指数) 当社予想: 22.2%/30.0% 中央値: 22.2%/30.0%

DI先行指数が30.0%、DI一致指数は22.2%が予想される。DI一致指数は12月に50%超えに復帰していたが、1月は再び50%割れに逆戻りである。先日公表された鉱工業生産が弱めだったこともあり、「景気後退局面入り」との声が大きくなっていく可能性がある。

(主任エコノミスト: 新家 義貴)

以上

3月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
<p>3/3</p> <p>1月毎月勤労統計(10:30)</p> <p>2月自動車販売(14:00)</p> <p>2月軽自動車販売(14:00)</p> <p>(米)2月自動車販売</p> <p>(米)1月建設支出</p> <p>(欧)2月消費者物価(速)</p> <p>(欧)2月製造業PMI(確定値)</p> <p>(中)2月製造業PMI</p> <p>(印)1月貿易統計</p> <p>(香港)1月小売売上高</p> <p>(タイ)2月消費者物価指数</p>	<p>4</p> <p>2月マネタリーベース(8:50)</p> <p>1月家計消費状況調査(14:00)</p> <p>10年利付国債</p> <p>(欧)10-12月期GDP(確)</p>	<p>5</p> <p>10-12月期法人企業統計(8:50)</p> <p>(米)10-12月期非農業部門労働生産性(確)</p> <p>(米)1月製造業受注</p> <p>(米)2月ISM非製造業指数</p> <p>(米)ペーजूブック</p> <p>(豪)10-12月期実質GDP</p> <p>(タイ)2月消費者物価</p>	<p>6</p> <p>1月景気動向指数(14:00)</p> <p>金融政策決定会合(～7日)</p> <p>(米)2月国内自動車販売</p> <p>(米)1月中古住宅販売保留</p> <p>(欧)ECB理事会</p> <p>(英)BOE金融政策決定会合</p> <p>(独)1月製造業受注</p> <p>(仏)ILO失業率統計</p>	<p>7</p> <p>3月金融経済月報(15:00)</p> <p>日銀総裁定例記者会見(15:30)</p> <p>(米)2月雇用統計</p> <p>(米)1月消費者信用残高</p> <p>(独)1月鉱工業生産</p>
<p>10</p> <p>1月機械受注統計(8:50)</p> <p>2月マネーサプライ(8:50)</p> <p>2月貸出・資金吸収(8:50)</p> <p>1月特定サービス産業動態統計調査(13:30)</p> <p>2月景気ウォッチャー調査(14:00)</p> <p>(米)1月初売在庫</p> <p>(英)2月生産者物価</p> <p>(独)1月貿易統計</p> <p>(仏)1月鉱工業生産</p> <p>※(中)2月貿易統計</p>	<p>11</p> <p>5年利付国債</p> <p>(米)1月貿易収支</p> <p>(中)2月消費者物価</p>	<p>12</p> <p>10-12月期GDP2次速報(8:50)</p> <p>2月企業物価(8:50)</p> <p>1月国際収支(8:50)</p> <p>金融政策決定会合議事要旨(2月14・15日分)(8:50)</p> <p>2月消費動向調査(14:00)</p> <p>野田日銀審議委員挨拶</p> <p>(米)2月財政収支</p> <p>(英)1月景気判断指数</p> <p>(仏)2月消費者物価</p> <p>(中)2月小売売上</p> <p>(印)1月鉱工業生産</p>	<p>13</p> <p>1月鉱工業指数・確(13:30)</p> <p>1月商業販売統計・確(13:30)</p> <p>(米)2月輸入物価</p> <p>(米)1月企業在庫</p> <p>(米)2月小売売上高</p> <p>(中)2月鉱工業生産</p>	<p>14</p> <p>2月投入・産出物価指数(8:50)</p> <p>※3月月例経済報告</p> <p>(米)2月消費者物価</p> <p>(米)3月ミンガン大消費者センチ(速)</p> <p>(独)2月消費者物価</p>
<p>17</p> <p>1月第3次産業活動指数(8:50)</p> <p>1月毎月勤労統計・確(10:30)</p> <p>1月景気動向指数改訂(14:00)</p> <p>1月建設総合統計(14:00)</p> <p>(米)2月鉱工業生産</p> <p>(米)10-12月期経常収支</p> <p>(米)1月対米証券投資</p> <p>(米)3月NAHB住宅市場指数</p> <p>(米)3月NY連銀製造業指数</p> <p>(欧)3月製造業PMI(速報値)</p> <p>(シンガポール)2月貿易統計</p>	<p>18</p> <p>2月全国百貨店売上高(14:30)</p> <p>20年利付国債</p> <p>(米)FOMC</p> <p>(米)2月住宅着工件数</p> <p>(米)2月建設許可件数</p> <p>(英)2月消費者物価</p>	<p>19</p> <p>3月ロイター短観(8:30)</p> <p>1月全産業活動指数(8:50)</p> <p>(英)2月雇用統計</p>	<p>20</p> <p>(米)2月景気先行指標</p> <p>(米)3月フィラ連銀指数</p> <p>※(欧)3月製造業PMI(速報値)</p> <p>(英)2月小売売上高</p> <p>(独)2月生産者物価</p> <p>※(韓)10-12月期実質GDP</p>	<p>21</p> <p>10-12月期資金循環(8:50)</p> <p>2月コンビニエンスストア統計(16:00)</p>
<p>24</p> <p>1-3月期法人企業景気予測調査(8:50)</p> <p>※2月チェーンストア販売統計(14:00)</p> <p>※平成20年地価公示</p> <p>(米)2月中古住宅販売件数(シンガポール)2月消費者物価</p> <p>※(ベトナム)1-3月期GDP</p>	<p>25</p> <p>2年利付国債</p> <p>(米)3月CB消費者信頼感指数</p>	<p>26</p> <p>2月企業向けサービス価格指数(8:50)</p> <p>※2月貿易統計(8:50)</p> <p>(米)2月耐久財受注</p> <p>(米)2月新築住宅販売件数</p> <p>(独)3月Ifo景況感指数</p> <p>(仏)3月企業景況感指数</p> <p>(シンガポール)2月鉱工業生産</p>	<p>27</p> <p>(米)10-12月期実質GDP(確定値)</p> <p>(米)2月求人広告指数</p> <p>(香港)10-12月期実質GDP</p>	<p>28</p> <p>2月消費者物価・全(8:30)</p> <p>3月消費者物価・都(8:30)</p> <p>2月労働力調査(8:30)</p> <p>2月一般職業紹介状況(8:30)</p> <p>2月家計調査(8:30)</p> <p>2月商業販売統計(8:50)</p> <p>(米)3月ミンガン大センチ(確)</p> <p>(米)3月個人所得・消費</p> <p>(米)3月PCEデフレーター</p> <p>(英)10-12月期実質GDP(確)</p> <p>(仏)10-12月期実質GDP(確)</p>
<p>31</p> <p>2月鉱工業指数(8:50)</p> <p>2月毎月勤労統計(10:30)</p> <p>2月住宅着工統計(14:00)</p> <p>(米)3月シンゴPMI</p> <p>(欧)3月消費者物価(速)</p> <p>(タイ)2月製造業売上高</p>	<p>4/1</p> <p>3月日銀短観(8:50)</p> <p>3月自動車販売(14:00)</p> <p>3月軽自動車販売(14:00)</p> <p>2月家計消費状況調査(14:00)</p> <p>10年利付国債</p> <p>(米)3月ISM製造業指数</p> <p>(米)2月建設支出</p> <p>(米)3月自動車販売</p> <p>(欧)3月製造業PMI(確)</p> <p>(印)2月貿易統計</p>	<p>2</p> <p>3月短観業種別計数及び調査全容(8:50)</p> <p>3月マネタリーベース(8:50)</p> <p>(米)2月製造業受注</p>	<p>3</p> <p>10年物価連動国債</p> <p>(米)3月ISM非製造業指数</p>	<p>4</p> <p>(米)3月雇用統計</p>

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/31 2月鉱工業指数(8:50) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (欧)3月消費者物価(速)	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)3月ISM製造業指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売 (欧)3月製造業PMI(確) (印)2月貿易統計	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)2月製造業受注	3 10年物価連動国債 (米)3月ISM非製造業指数 (欧)3月非製造業PMI	4 (米)3月雇用統計 (独)2月製造業受注
7 2月景気動向指数(14:00) (米)2月消費者信用残高 ※(シンガポール)1-3月期実質GDP (独)2月鉱工業生産 (中)1-3月期景況感指数 (タイ)2月消費者物価	8 3月景気ウォッチャー調査 金融政策決定会合(～9日) (米)2月中古住宅販売保留 (米)FOMC議事録(3/18)	9 4月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (独)2月貿易統計 (英)2月鉱工業生産	10 2月機械受注統計(8:50) 3月マネーサプライ(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 2月国際収支(8:50) 2月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 5年利付国債 (米)2月貿易収支 (米)3月財政収支 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (仏)2月鉱工業生産	11 3月企業物価(8:50) ※3月消費動向調査(14:00) (米)3月輸入物価 (米)4月シカゴ大消費者センチ (速) ※(印)2月鉱工業生産 ※(中)3月貿易統計
14 金融政策決定会合議事要旨(3月6・7日分)(8:50) (米)3月小売売上高 (米)2月企業在庫	15 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月商業販売統計・確(13:30) 2月建設総合統計(14:00) 30年利付国債 (米)4月NY連銀製造業指数 (米)2月対米証券投資 (米)4月NAHB住宅指数 (欧)3月消費者物価	16 ※4月月例経済報告 (米)3月消費者物価 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)3月鉱工業生産 (米)ページブック (独)3月消費者物価(確)	17 4月ロイター短観(8:30) 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月鉱工業指数・確(13:30) (米)3景気先行指数 (米)4月7/7連銀指数 (中国)1-3月期実質GDP (シンガポール)3月貿易統計	18 ※3月全国百貨店売上高(14:30) (中)3月鉱工業生産
21 2月第3次産業活動指数(8:50) 2月景気動向指数改訂(14:00) ※3月チェーンストア販売統計(14:00) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(ベトナム)4月消費者物価	22 ※企業行動に関するアンケート調査(14:00) 20年利付国債 (米)3月中古住宅販売件数	23 ※3月貿易統計(8:50) ※4月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (シンガポール)3月消費者物価	24 3月企業向けサービス価格指数(8:50) 2月全産業活動指数(8:50) 2年利付国債 (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (米)3月求人広告指数 ※(欧)4月製造業PMI(速報値) (独)4月Ifo景況感指数	25 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) (米)4月シカゴ大消費者センチ(確) (英)1-3月期実質GDP (韓)1-3月期実質GDP
28 3月商業販売統計(8:50) ※(ベトナム)4月貿易統計	29 (米)4月CB消費者信頼感指数 (香港)3月小売売上高	30 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期実質GDP(速報値) (米)1-3月期雇用コスト指数 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (米)FOMC	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) ※3月家計消費状況調査(14:00) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)3月個人所得・消費 (米)3月建設支出 (米)3月PCEデフレーター (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売	2 4月マネタリーベース(8:50) (米)4月雇用統計 (米)3月製造業受注

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。